

# 今富小学校の概略・校章・校歌

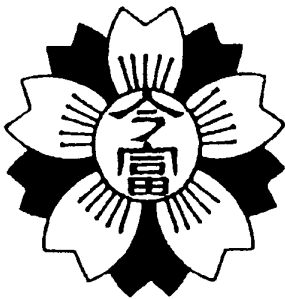
「国府の跡をその名にとめて、名勝旧跡昔を語る…」と校歌に謳われる今富小学校は、円照寺・多田寺・妙楽寺等古刹も多く、歴史と伝統あふれる土地柄です。周囲を多田ヶ岳（ただがたけ）を主峰とする山々に抱かれ、南川が潤す自然豊かで風光明媚な田園地帯です。

近年は、舞鶴若狭自動車道の小浜ICができ、市街地に隣接して2つの国道が交差する平野部には会社や工場が林立し、新築住宅も増加の一途を辿り、かつて純農村地帯であった当地区も、人口増に伴う会社勤めや共働き家庭が増えて都市型生活へと変貌してきました。

今富小学校では『すすんでかかわり 生き生きとりくむ今富っ子の育成』を教育目標に掲げています。本校児童の課題を明らかにし、それに対して教職員で話し合いながら具体的な手立てを講じ、実践していくことで目標に迫ろうと考えています。昨年度から「子どもがモデルとなる学校」を合い言葉に、「主体的に」をキーワードとして、日々の授業をはじめ様々な教育活動に取り組んでいます。

米作り・野菜作り・地域探検等のふるさと体験学習や一輪車を活用した体力・気力づくりにも力を入れています。ふるさと学習では、公民館・老人会等地域の方々と緊密に連携しながら取り組みを進めています。なかでもふるさと歴史壬生狂言クラブは、今富地区ふるさと祭りで壬生狂言を見事に演じ、地区の方から高い評価をうけるなど多くの成果をあげています。

今年度も、地域の自然や文化に接する機会をできるだけ増やし、「今富地区」や「小浜市」の良さを発信して、地域の活性化につなげていきたいと考えています。



<今富小学校の校章>



## 今富小学校 校歌

作詞 三井 兵治  
作曲 山田 耕祐

### 一 国府のあとを

その名にとめて

名勝きゆうせき

昔を 語る

光あり 誉れあり

歴史は古し

わが 今富よ

### 二 多田のお岳

緑に映えて

二つの流れ

里をうるほす

高き山 清き水

秀丽こりぬ

わが 今富よ

### 三 地は悠久に

歴史は古く

ゆくて開けぬ

わが 今富よ

光あれ 誉れあれ

われらの胸に

われらの胸に